

住まいと生業の再建へ全力

西日本豪雨災害から **1** 年

広島県内各地で甚大な被害を出した「西日本豪雨災害」から1年——。日本共産党の仁比そうへい参議院議員は、発災直後から地方議員、専門家とともに被災地に入って被災者の要望を聞き取り。住民要求の実現へ市議会、県議会、国会が一体となった取り組みをすすめて、被災者の住まいと生業（なりわい）の再建へ全力を尽くしてきました。被災者の生活再建は、これからです。引き続き県議、市議、町議と連携し、国政の場で頑張っていきます。



日本共産党

参議院議員・弁護士（全国比例）

仁比そうへい

【略歴】 ●1963年北九州市で新日鉄労働者の家に生まれる。小倉高校、京都大学法学部卒●弁護士（北九州第一法律事務所）、1999年から国政候補として活動、2004年参院選の比例区で初当選。13年参院選で議席奪還●議運理事、憲法、情報監視、予算、決算、国土交通、法務、災害委員などを歴任。党参院国対副委員長●家族：妻／1女1男。

県議、市議、町議と連携。何度も国会質問。被災者の声とどけ 国政を動かす

支援策



公費で土砂撤去、解体

「壊れた家や敷地内の土砂の撤去は自力、人力では不可能」と迫り、全額公費による土砂撤去制度を実現。また、公費解体も全壊家屋だけでなく、半壊家屋まで拡充しました。

避難所の改善



クーラーの設置や温かい食事の提供、ペット同居など、避難所生活の改善を求め実現。



日本共産党
広島県常任委員

高見あつみ

土砂撤去の公費負担を引き出した仁比議員の質問は圧巻でした。仁比さんの議席は「広島・中国地方の命綱」、なくてはならない議席です。

坂町でも公費撤去が実現

尾崎議員 初質問に町長表明

坂町の吉田隆行町長が10日、豪雨災害で家屋内に流入した土砂まじりのがれき撤去を公費で負担すると町議会で表明しました。統一地方選で日本共産党の議席空白を克服した尾崎光議員の初質問に答えたもの。

尾崎議員は、昨年8月2日の参院災害対策特別委員会で、仁比参院議員が引き出した「公費負担ができる」という政府答弁をもとに町長に迫り吉田町長も「公費負担の準備を進めている」とのべました。

グループ補助金など拡充

中小企業、地元商店への直接支援策として、グループ補助金、持続化補助金の適用や、土砂に埋もれた農地の復旧・助成など営農再開へ向けた支援策を実現しました。



木造仮設住宅の建設

暮らしやすく、バリアフリーにも対応できる木造仮設住宅の建設を国会で求め実現しました。



市議らとともに9回目の政府交渉 医療費、介護保険の減免の延長を要求

5月29日には、奥田和夫市議、尾崎光坂町議らとともに9回目の政府交渉。医療費、介護保険の減免（1年間）の延長を強く求めています。

制度解説

参議院
比例代表は

「日本共産党」と政党名でも 候補者名でも投票できます